

## 要 旨

### 試験委託者

環境庁

### 表 題

フタル酸ジ-*n*-ヘプチル藻類 (*Selenastrum capricornutum*) に対する生長阻害試験

### 試験番号

PRO/NO1/0300

### 試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.201「藻類生長阻害試験」(1984年) に準拠して実施した。

- 1)被験物質: フタル酸ジ-*n*-ヘプチル
- 2)培養方式: 振とう培養 (100rpm)
- 3)供試生物種: *Selenastrum capricornutum* (NIES-35)
- 4)温度: 23±2 °C
- 5)暴露期間: 72時間
- 6)試験液量: 100 mL (OECD培地)
- 7)照明: 4,030 ~ 4,800 lux (連続照明)
- 8)初期細胞濃度:  $1 \times 10^4$  cells/mL
- 9)試験濃度 (設定): 対照区、助剤対照区、20 mg/L、60 mg/L、180 mg/L、  
540 mg/L、1000 mg/L
- 10)試験液中の被験物質の分析: HPLC法 (暴露開始時、終了時)

### 結 果

フタル酸ジ-*n*-ヘプチルは、20mg/L から 1000mg/L の全試験濃度区において、面積法 (0-72hr) と速度法 (24-48hr および 24-72hr) のいずれに関しても、対照区との有意差が検出されなかった。

(有意水準 5 %, 統計的手法: F & t - test, Yukums 統計ライブラリ-I 統計解析編)

従って、当被験物質の半数影響濃度 (Ebc50, ErC50) および 無影響濃度 (NOEC) は 1000mg/L を越える濃度であると推定された。